

小規模企業向け製品開発・販路拡大支援事業補助金

1) 目的

さっぽろ連携中枢都市圏※(以下、「圏域市町村」という。)内の小規模企業が行う実用化・事業化の可能性が高い新製品・新技術開発や開発の前段階の取組(試験、試作、調査等)、後段階の取組(販路開拓・拡大)を支援することによって、小規模企業の付加価値向上を促進するとともに、ものづくり産業の振興を図ることを目的としています。

※「さっぽろ連携中枢都市圏」とは、札幌市及び近郊11市町村(小樽市、岩見沢市、江別市、千歳市、恵庭市、北広島市、石狩市、当別町、新篠津村、南幌町及び長沼町)のことをいいます。

2) 補助対象者

以下の要件をすべて満たす小規模企業者

- (1) 圏域市町村内に本社を有する企業
- (2) 設立後1年以上経過し、事業を継続して実施する見通しがあること
- (3) 事業を実施するための経営資源、人材等を有していること
- (4) 直近2か年連続で当該事業の補助金の交付を受けていないこと

【小規模企業とは】

業種	常時使用する従業員
① 製造業、建設業、運輸業、 その他の業種(②を除く)	20人以下
② 卸売業、サービス業、小売業	5人以下

3) 補助対象事業

「機械・金属」、「環境・エネルギー」、「健康福祉・医療」、「IT」などの“ものづくり”に関する以下のいずれかの取り組み
 ■開発の前段階の取組(試験、試作、調査等) ■新製品・新技術開発の取組 ■開発の後段階の取組(販路開拓・拡大)

4) 補助金額

補助対象経費の2/3以内、上限額200万円

5) 補助件数

12件

(令和3年度採択案件)

事業者	プロジェクト内容
株式会社アイ・スリー	コロナ時代及びアフターコロナに対応した、非接触型の店舗オーダーシステム開発
有限会社アナビス	PWMコントロールを利用した、演者が快適な送風式着ぐるみの開発
株式会社アフォーダンス	中小製造業向け見積支援システムの販路開拓
R-e株式会社	介護用オリジナルガウンの普及啓発
ESI株式会社	除菌作業をより便利に!世界初の次亜塩素酸水溶液専用噴射ガン
株式会社Will-E	寒冷地EV用リザーブバッテリーシステムの開発
エコアース株式会社	感染防止対策用防災ワンタッチテントの開発・販売
株式会社白石ゴム製作所	駐車場での「車両誤発進対策安全車止め」の製品化及び販路拡大事業
シーダースコミュニケーション株式会社	地域及び事業者の多種多様な情報を集約することで実現する、地域訪問者や住民が共用できるITシステムの販路開拓
株式会社ビ・アール	生コンクリート打設前のマーキング装置「Marking Pro」の量産モデル開発
ボーダレス・ビジョン株式会社	「Kizuna Web-ICU」、「Kizuna Web-ANGIO」遠隔支援システムの販路拡大
株式会社みどり工学研究所	養殖現場、施設農業現場における簡単設置、高耐久性IoT機器の開発

6) 補助対象経費

本事業実施に係る以下の経費

- 人件費*1 ■旅費*2 ■原材料・消耗品費 ■通信・運搬費 ■機器リース料 ■機器購入費*3
 ■施設及び設備等賃借料 ■外注費(調査・分析・加工等) ■出展費
 ■その他本事業の遂行に必要なと認められる経費

※1 人件費については補助対象経費総額の1/2以内かつ150万円を限度とする

※2 旅費については国内旅費に限る

※3 機器購入費については補助対象経費総額の2/3以内かつ200万円を限度とする

7) 募集期間

令和3年4月21日～5月28日

8) 申請の受付・問い合わせ

一般財団法人さっぽろ産業振興財団 販路拡大支援部 ものづくりチーム
 〒003-0005 札幌市白石区東札幌5条1丁目1-1 札幌市産業振興センター
 TEL:011-820-2062 URL:<http://www.sec.or.jp/other/2009.html>



※令和4年度事業詳細は、市ホームページなどで公開する公募要領等をご確認ください。